

アナフィラキシー
発現から

30分が救命リミット!!

～食物アレルギーやアナフィラキシーから子どもを守る**7**カ条～

食物アレルギーの子どもにとって、誤食は命にかかわる事態です。

万が一、誤って原因物質を食べてしまった場合、生死を分ける

タイムリミットはアナフィラキシー発現から30分。

いざというときにあわてないように、対処方法を確認しておきましょう。

日ごろの準備

- エピペン®の保管場所を、職員全員が把握しておく
- ピクニックシートやペーパータオルを常備しておく
- 救急車が来るまでの時間を把握しておく

食物アレルギーから子どもを守る**7**カ条

1



大人3人で対処

▼ 次のことを3人以上で分担！

- そばにいて声をかける ●嘔吐、失禁などに対応
- 救急車を呼ぶ、保護者に連絡する

2



救急車を呼ぶ

▼ 軽い症状が重症化することも！

- 症状が次々に変化し悪化することがあるので
すぐ救急車を呼ぶ

3



歩かせない
動かさない

▼ 歩くことが命取りに！

- その場で横にさせる ●トイレに行かせない
- 止むを得ず動かすときは担架を使用

4



どんな症状も
見逃さない

▼ ささいな変化が命取りに！

- 初期症状は「せき」「のどの違和感」などごく軽い

5



子どものそばを
離れない

▼ 1人は必ずそばにいる！

- 「息は苦しくない?」「気持ち悪くない?」など
積極的に声をかける

6



エピペン®は
迷わず使う

▼ 少しでも使うことを考えたら実行！

- 誤食から5～10分以内で決断する
- 使用により症状が悪化することはない

7



必ず病院へ

▼ 症状が回復しても安心しない！

- 誤食したら、エピペン®の使用にかかわらず病院へ